

■バックアップ前の準備

- 1) セイコー辞書アプリが起動している場合はアプリを終了します。またはホームボタンを1回押して、アプリをバックグラウンド化します。

注意：セイコー辞書アプリが起動している状態ではバックアップフォルダを作成することができません。

- 2) パソコンのデスクトップに新規フォルダを作成し、名前を「バックアップ」にします。



■バックアップ手順

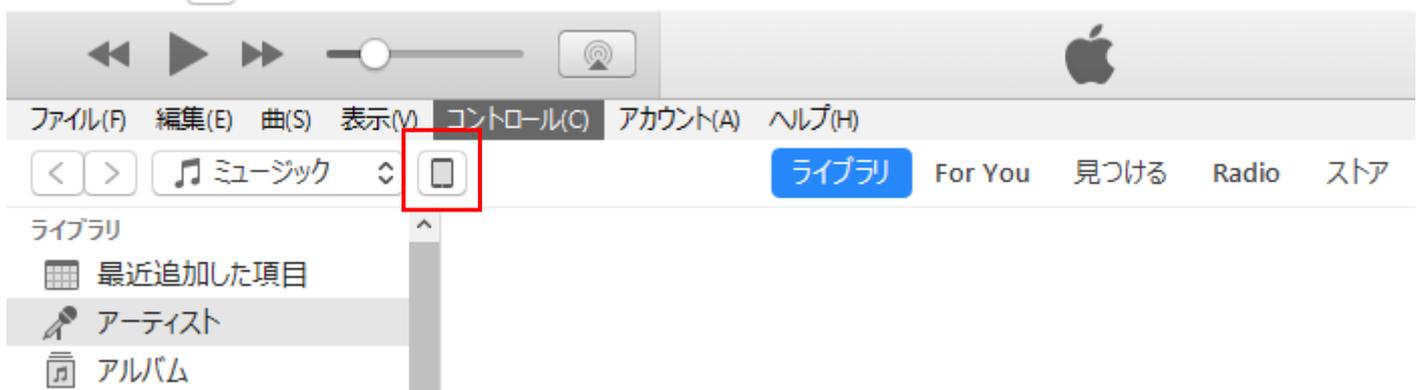
1. PC と iPad をケーブルで接続します。

2. パソコンで iTunes  を起動します。

3. iPad 側に「このコンピュータを信頼しますか？」ポップアップウィンドウが表示されたら、「信頼」をタップします。



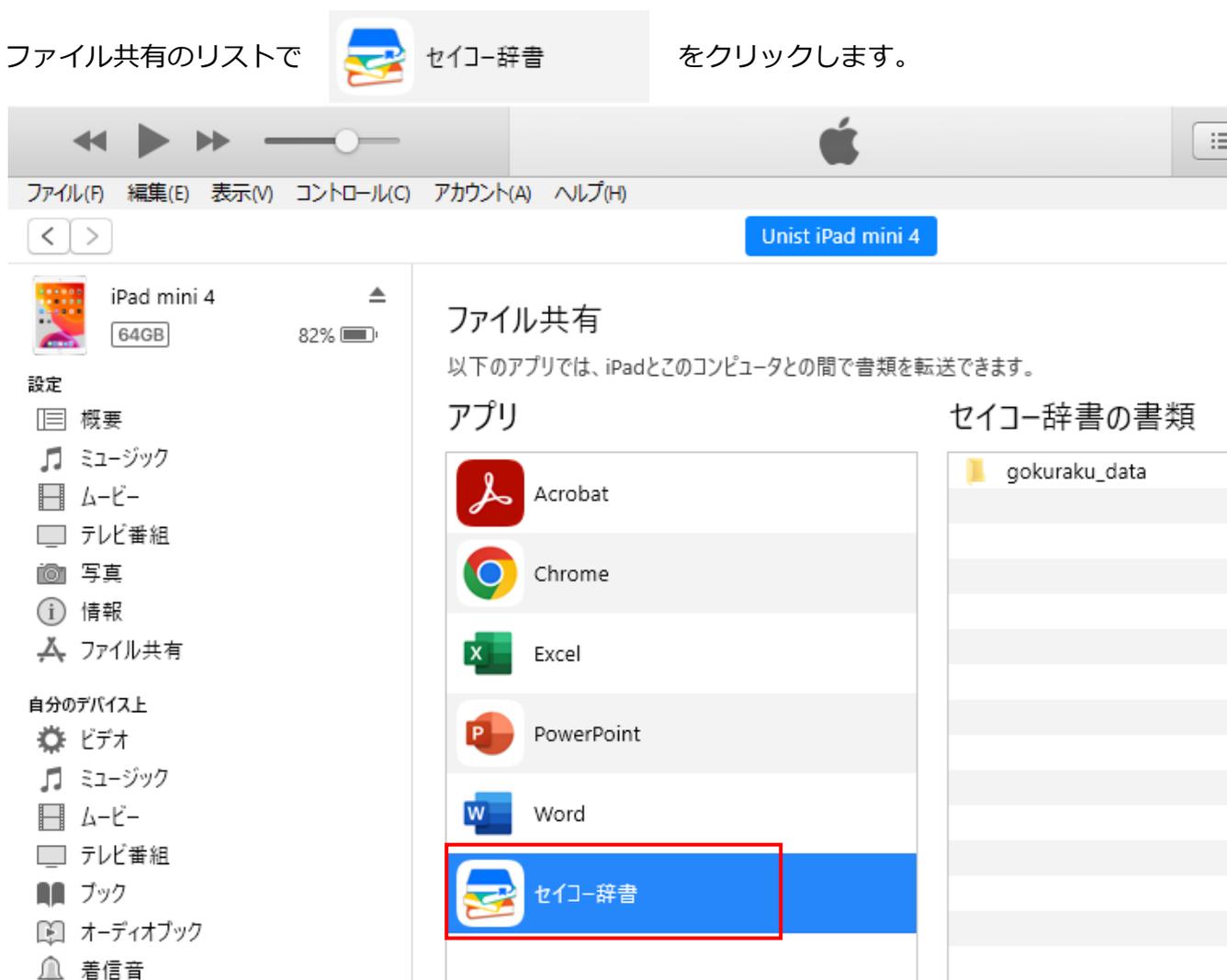
4. iTunes の  をクリックします。



5. iTunes の左側のメニューの設定で **ファイル共有** をクリックします。



6. ファイル共有のリストで **セイコー辞書** をクリックします。



7. 「セイコー辞書の書類」 箇所に「gokuraku_data」 フォルダが表示されます。

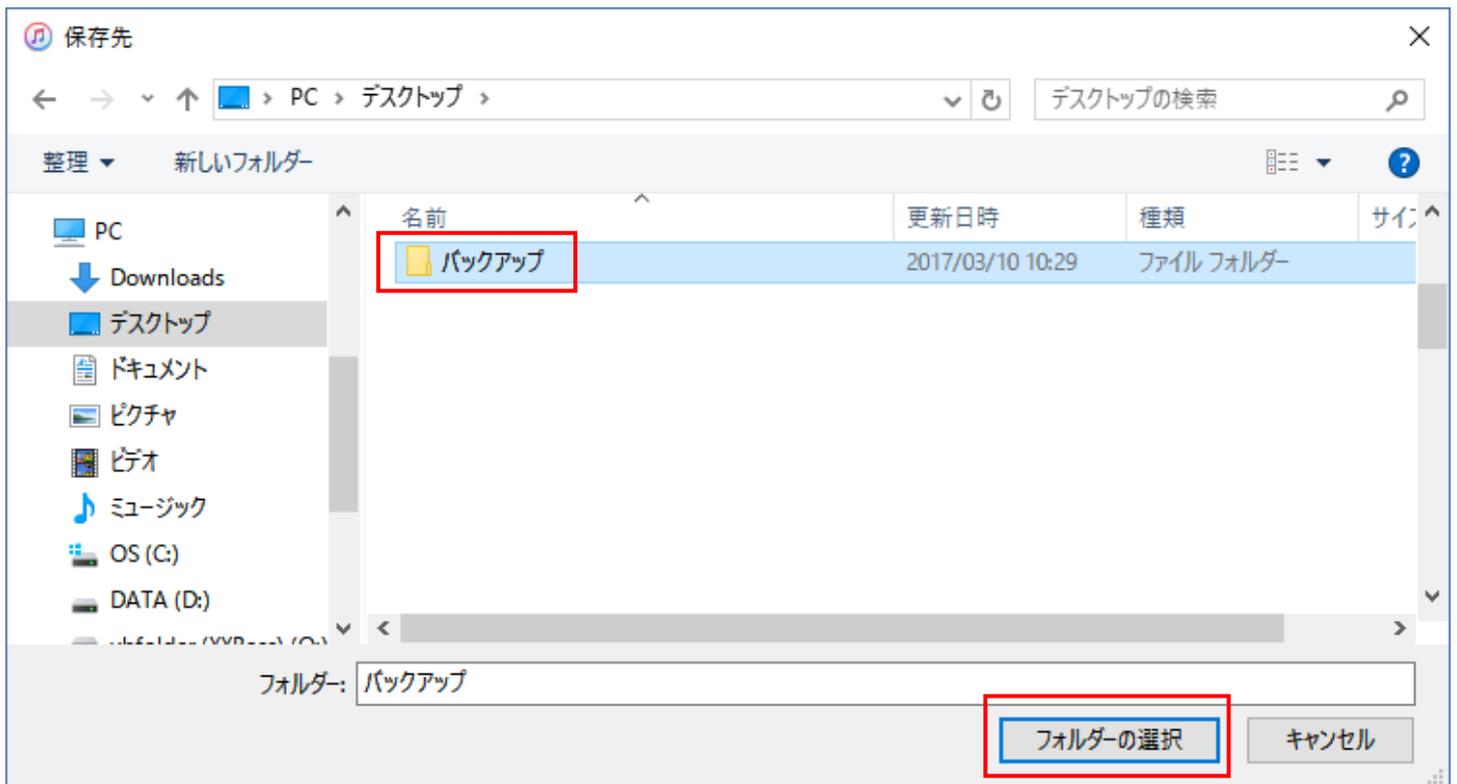


8. 「セイコー辞書の書類」 に表示されている gokuraku_data をクリックした後、右下の をクリックします。



9. **フォルダーの選択** をクリックし、「■バックアップ前の準備 2)」で PC に作成した「バックアップ」フォルダを選択して保存します。

選択します。



10. PC の「バックアップ」フォルダ内に「gokuraku_data」フォルダが作成されます。

- ・gokuraku_data フォルダ内にバックアップファイルが格納されています。
- ・gokuraku_data フォルダ内には gokuraku.0、gokuraku.1、gokuraku.3、gokuraku.4 の 4 つのファイルが格納されています。



以上でバックアップファイルを作成する作業は終了です。

<バックアップ時の注意>

- ・バックアップを行う時には必ず、アプリを終了させるか、バックグラウンド化させてください。
- ・バックアップしたフォルダの名前「gokuraku_data」を変更したり、フォルダ内のファイルを削除、改変しないでください。バックアップファイルを戻した際にアプリが正常に動作しくなくなります。

■バックアップファイルをアプリに戻す

1. セイコー辞書アプリが起動している場合はアプリを終了します。

注意：バックアップファイルに戻す場合は、アプリは完全に終了させる必要があります。

ホームボタンを1回押したのみのバックグラウンド化状態では、バックアップファイルをアプリに戻すことができません。

2. バックアップ手順の1～7に従って、iTunesで「セイコー辞書の書類」が見えるようにします。

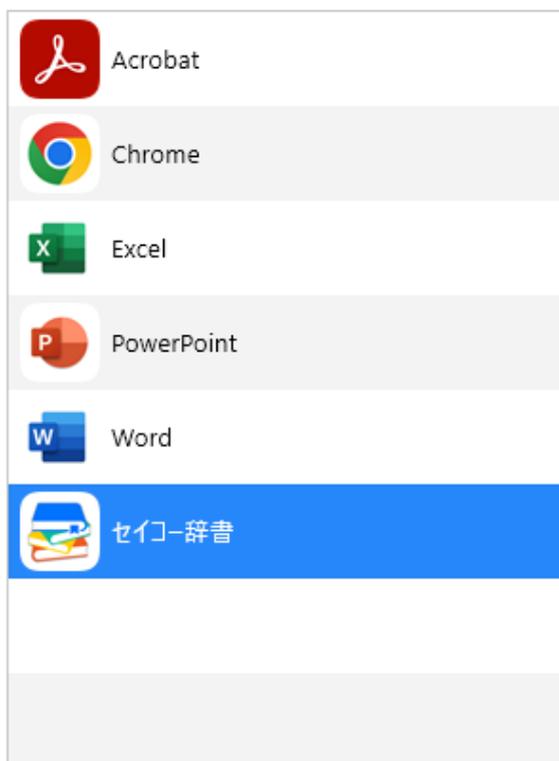
3. 下図の「セイコー辞書の書類」の箇所にPCにバックアップしておいた「gokuraku_data」をフォルダごと

ドロップします。

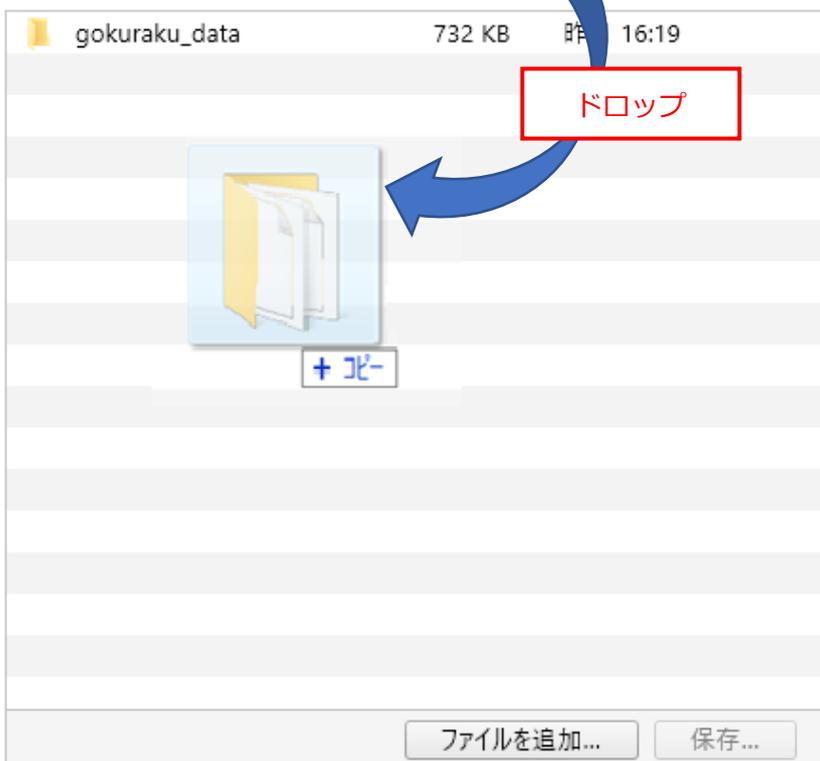
ファイル共有

以下のアプリでは、iPadとこのコンピュータとの間で書類を転送できます。

アプリ



セイコー辞書の書類

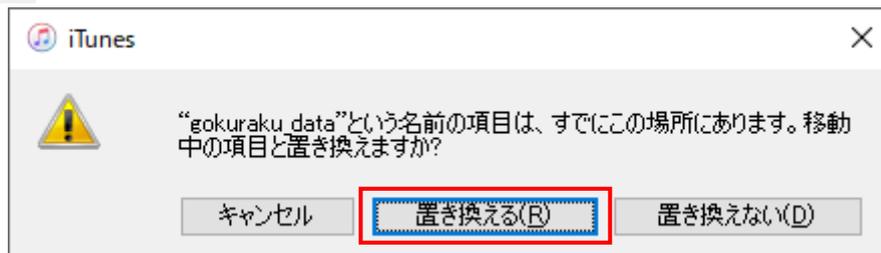


空き領域: 45.55 GB

同期

終了

4. **置き換える(R)** をクリックし、フォルダを置き換えます。



5. セイコー辞書アプリを起動します。



以上でバックアップファイルをアプリに戻す作業は終了です。

<バックアップファイルに戻す時の注意>

- ・バックアップファイルに戻す場合には必ず、アプリを終了させてください。
バックグラウンド化のみではバックアップファイルに戻すことはできません。
- ・バックアップしたフォルダの名前「gokuraku_data」を変更したり、フォルダ内のファイルを削除、改変しないでください。バックアップファイルに戻した際にアプリが正常に動作しなくなります。
- ・バックアップファイルを作成した時の辞書セットとバックアップファイルに戻す際の辞書セットが異なる場合にはバックアップファイルに戻すことができません。